



※light houseとは「灯台」を意味します。向洋生の未来（進路）を照らし、航海（将来）が順調に進む「道標」となりますように。

「何を基準に進路を決定するか」

社会や学校のあらゆる活動が遅滞していましたが、その間に桜が花を咲かせ、散り、そしてあたりが緑に囲まれ、夏の気配すら感じられる陽気になってきました。空白とも思われる期間でしたが、自然の移ろいは変わらないようです。私たちも人間として、この空白とも言える期間の中で少しは成長（あるいは老化）してきたように思います。高校生のみなさんは日々届けられる課題をこなし、将来について考える中で、自らの力を着実に伸ばしていくことができたかと思えます。

これから先、社会の中のいくつかのシステムは何事もなかったように動き始めるようです。ただし「就職活動」については、学校再開の遅れを考慮して日程変更となりました。（令和2年6月11日付け 厚生労働省報道発表）

- 企業による学校への求人申込及び学校訪問開始 7月1日 ※変更無し
- 学校から企業への生徒の応募書類提出開始 10月5日 ※変更前は9月5日
- 企業による選考開始及び採用内定開始 10月16日 ※変更前は9月16日

来たるその日へ向けて、3年生は準備を進めています。進路希望先を確定し、志望動機やエントリーシートを着々と書き始めている人も多く見受けられます。就職希望先が未定であるため、進路室に通い希望する「業種」や「企業」を絞り込んでいる人も増えてきました。それぞれが将来を模索し、多くの情報に揺らぎながらも、ある程度の「基準」をつくって進路先をスクリーニングしている段階のようです。

何を基準に進路を決定していけばいいのでしょうか？進路先を選ぶ基準は、どうやって設定すればいいのでしょうか？未だに迷っている人もいるかもしれません。その迷いは進路希望調査票と求人票の項目を見ることである程度整理されるかと思えます。

○進路希望先を決める上での5つの基準 ※就職の場合

①地域（管内・県内・仙台・県外）

「地元から離れれば離れるほど、新生活にエネルギー（あるいは、ストレス）がかかる」そして「離れれば離れるほど、これまで関わっていた人との接点が減る」ものと思ってください。その一方で、新しい土地ではエネルギーとなる刺激も多いはずです。

②産業分類・職業分類

業種を選ぶに当たって、「その仕事を行う環境」や「その仕事が担う社会的な役割」などに着目すると良いかと思えます。

③職種（仕事の内容）

求人票の「職種（仕事の内容）」を見ると、一つの企業でさまざまな部署が有り、仕事の内容も多様であることが分かるのではないのでしょうか。

④選考（求められる能力や資格）

どれだけ「その企業で働きたい」という気持ちがあっても、世の中気持ちだけでうまくいくわけではありません。学校での「成績」「欠席日数」「取得した検定」という数値、そしてこれまで培ってきた力が就職選考で見られます。

⑤労働条件（賃金、休暇、福利厚生）

どれだけ給与があればなんとか生活できるのか？楽しく生活できるのか？どれくらいの休日があれば身体を十分休めて仕事に取り組むことができるのか？ボーナスや特別休暇はあるのか？など、自分が長くその会社に勤める上で非常に重要なポイントになります。

上記の5つについては、今後の進路通信の中で少し詳しく説明していければと思っています。これらの要件が自分の希望に沿っているのか？ということを中心に考え、情報収集と分析を重ねることで、望ましい進路希望先を見つけてほしいと思います。

3年生の取り組み・・・情報海洋科3年生進路委員に聞きました。

3年生の進路へ向けた動きを聞きました。着々と受験へ向けた準備が進んでいる様子です・・・。

Q.最近クラスでは、進路へ向けてどのような取り組みがされていますか？

A.情報電子類型では面接練習を行っています。週2回ほど先生方に依頼し、通算5回～6回となりました。はじめは入退室や挨拶、マナーについて練習を通して学び、いまでは質問に対する受け答えの練習を行っています。回数を重ねるごとに少しずつ面接に慣れてきました。また、就職・進学先の資料や求人票を取り寄せることに加えて、**受験報告書をコピーして、試験の傾向や出題内容を確認する人も多い**です。私の場合は進学希望なので、進学後に取得する**資格の特徴やそれを生かせる職業について下調べ**しています。

Q.6月10日に行われた進路ガイダンスはどうでしたか？

A.私の場合は進学希望先を決めていたので、**担当者に試験内容や傾向などを詳しく聞くことができる良い機会**となりました。

令和2年度進路希望調査①の集計結果

本校の3年生の進路希望先は、例年だと6割が就職希望のようですが、少しずつその傾向も変わってきているようです。今回の調査を見ると、**進学57名・就職54名と、進学希望者が就職希望者を上回りました。**

3年生はおおむね進路希望先が決まっていますが、希望未定者も若干見受けられます。自分の興味・能力と照らして進路希望先を見定め、余裕を持って具体的な進路対策に移ってほしいと思います。

1年生は「これから決める」という理由から**進路未定の者が大半**ですが、**その一方で具体的な希望進学先を挙げる者**もいました。「未定で、これから決める」というのは、**この時期においてはたくさんの可能性がある**ということです。これから進路ガイダンスに積極的に参加して情報収集を行うとともに、自分の学力や能力を引き上げ、将来の選択肢を増やしていくことを期待しています。

2年生は1年の高校生活を経て、進路を決め始めているように見えます。「あと1年あるからまだ大丈夫」と思う人もいるかもしれませんが、**単に答えを先延ばしすることのないよう**にしてほしいと思います。3年生同様に、進路室で進学・就職にかかわるパンフレットや求人票を探し始めている生徒もいます。大学や公務員希望者は、この時期から試験対策を始めましょう。

	進学								合計	臨時的工作	就進未定
	大学	短大	専門	各種	大学校	技専攻	専攻科	未定			
J1	0	1	5	0	0	0	2	4	合計 43	0	9
S1	2	0	12	0	0	0	0	7		0	8
K1	2	0	5	0	0	1	0	2	合計 49	0	12
合計	4	1	22	0	0	1	2	13		0	29
J2	4	1	4	0	0	0	4	2	合計 57	0	4
S2	2	1	14	0	0	0	0	3		0	3
K2	2	0	6	0	1	3	0	2	合計 54	0	2
合計	8	2	24	0	1	3	4	7		0	9
J3	2	2	10	0	1	0	3	1	合計 54	0	1
S3	6	3	11	0	0	0	0	1		0	0
K3	6	0	5	0	1	5	0	0	合計 54	0	1
合計	14	5	26	0	2	5	3	2		0	2

	就職									合計
	学校紹介				自営・縁故・船舶		公務員		未定	
	管内	県内	仙台	県外	県内	県外	県内	県外		
J1	2	2	2	3	1	0	2	1	2	合計 39
S1	0	1	2	0	1	0	0	0	7	
K1	0	4	0	1	0	1	0	0	7	合計 54
合計	2	7	4	4	2	1	2	1	16	
J2	2	2	0	1	2	1	0	1	11	合計 54
S2	1	4	2	2	0	0	2	0	5	
K2	0	6	4	3	0	0	0	1	4	合計 54
合計	3	12	6	6	2	1	2	2	20	
J3	2	1	4	3	2	1	1	2	2	合計 54
S3	4	9	2	1	0	1	1	0	0	
K3	4	1	1	8	0	0	0	0	4	合計 54
合計	10	11	7	12	2	2	2	2	6	

告知:6月23日(火) 15:45~18:00 進路相談セミナー実施します。
場所はアーバン。往復送迎あり。希望者は担任まで!! ※対象2・3年